

2025 年 9 月 24 日

各 位

岡谷鋼機株式会社

大阪・関西万博オランダパビリオン設計者による講演について

当社は、2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）において、オランダパビリオンのテーマである「コモングラウンド（共創の礎）」ならびにパビリオンの設計者であるトーマス・ラウ氏が提唱する「サーキュラーエコノミー」に賛同し、同パビリオンに協賛しています。同氏が提唱するアイデアを共有し、社会や地球が直面する課題について共に考える礎として関係学部 of 学生・教授の皆さまを招待し、トーマス・ラウ氏来日特別講演を開催しましたのでお知らせいたします。

記

名称	オランダパビリオン設計者 トーマス・ラウ氏 来日特別講演 「サーキュラーエコノミーがもたらす未来」
日時	2025 年 9 月 23 日（火・祝） 14 時 30 分～15 時 30 分（質疑込み）
場所	大阪・関西万博オランダパビリオン内イベントルーム
講師	トーマス・ラウ氏
来場者	中部・関西圏の建築・環境・経済系学部の学生、教授など 70 名

以 上

（ご参考）オランダパビリオンについて

1. テーマ「コモングラウンド（共創の礎）」
世界中のパートナーと共に、社会や地球が直面する多くの課題に対して積極的に解決に乗り出していくことの重要性を伝える場所となります。
2. 設計コンセプト
建設物やその備品を「再利用可能な材料貯蔵設備（マテリアルデポ）」として捉えています。全ての材料は、マテリアルパスポート（素材や原材料一つ一つに ID を付与し、経済システムの中で永遠に循環させようとする試み）で識別、登録、文書化され、再利用が可能となる予定です。
3. 展示内容
水をエネルギー源として活用する最先端の取り組みを中心とした、持続可能なエネルギー技術や循環型社会の実現に向けた展示が行われます。

当社グループは、「ものづくりに貢献するグローバル最適調達パートナー」を企業理念に世界 23 カ国にネットワークを広げています。またオランダにおいては、アムステルダムに欧州岡谷鋼機会社オランダ支店を構え、事業を展開しています。

今後も産業材を扱う商社として、世界の産業と地域の持続的発展に貢献してまいります。

<お問い合わせ先> 岡谷鋼機株式会社 企画部

Tel : 052-204-8133